

編集後記



子どもは社会の宝。次世代のために子どもが心豊かに育つことが必要。皆が思うことではあるものの、現実には、隣近所の子どものことはよく知らないし、気軽に声を掛けるのはばかられると思う人も多いのではないのでしょうか。

本事例集で、多くの「居場所づくり」に携わる人、「子ども・若者を支え、応援しようとしている人」に出会う中で、これらの人々が、社会の子ども・若者に真に親身に向き合うところから取り組みを始めていることに気付きました。

また、「子どものために」と声高に取り組みを始める前に、より崩壊が深刻な地域の大人の共同体を再構築しようとしていることにも驚きました。確かに、希薄、あるいは壊れた大人の関係のなかで、人間関係の豊かな子どもの関係がつかれるはずありません。

子ども・若者への支援は、大人たちの柔軟で、人や組織が支え合う社会的規範を取り戻そうとする姿勢から始まっていました。そして、そこには大人たちの魅力的な笑顔がありました。可能性や期待をたくさん感じた取材でした。

お知らせとお願い

子ども・若者にとっての居場所がいかに大切なものなのかを広く社会に発信していくこと、そして身近なところで具体的な活動が広がっていくこと目指し、県の取り組みとも連携を図りながら、「子ども・若者の居場所づくり」をテーマに、ガイドや事例集の発行、フォーラムの開催を行っていきます。

今後の予定

2018年1～2月 第2回フォーラム開催
2018年3月 ガイドVol.2発行

このガイドを読まれた感想、子ども・若者の居場所づくりの取り組みについて共有したい課題、活動に取り組んで気が付いたこと、身近なところで活動しているグループ等の紹介など、下記まで情報をお寄せください。

Eメール: ibasyo@knsyk.jp

(お問合せ) 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 企画調整・情報提供担当
TEL 045-311-1423 FAX 045-312-6302 URL <http://www.knsyk.jp>

KANAGAWA CASE BOOK 2017

子ども・若者の居場所づくり事例集

企画・取材・編集	特定非営利活動法人 よこはま地域福祉研究センター 佐塚 玲子・福田 尚子 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会 古張 忍
デザイン・DTP	特定非営利活動法人 よこはま地域福祉研究センター 塚原 祥子
取材協力	くすのき広場、地域のお茶の間さろんどて、遊 Being♡あしがら、(特非) フリースペースたまりば、(特非) パノラマ、(株) フェアスタート・(特非) フェアスタートサポート、チーム・そよかぜ、(特非) 地域家族 しんちゃんハウス、学生団体 MOP、(特非) さくら茶屋にししば、(株) さくらノート
協力	社会福祉法人 神奈川県共同募金会
発行日	2017年11月20日
発行者	社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会



この冊子は、赤い羽根共同募金の配分金により作成されました。